

暮らしているだけで健康で活動的になる空間・地域の実現へ 産学共同プロジェクトを開始

産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）に採択！

国立大学法人千葉大学（学長：徳久 剛史）は、株式会社竹中工務店、積水ハウス株式会社、株式会社富士通ゼネラル研究所、リソル生命の森株式会社、イオン株式会社、日本電気株式会社と共に、市場の開拓を成しうる新たな価値として、暮らしているだけで健康・活動的になる住空間・コミュニティをハード・ソフト両面から提案するプロジェクトをスタートします。本事業は科学技術振興機構（JST）が公募する産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）「共創プラットフォーム育成型」に採択されました。

【プロジェクト詳細】

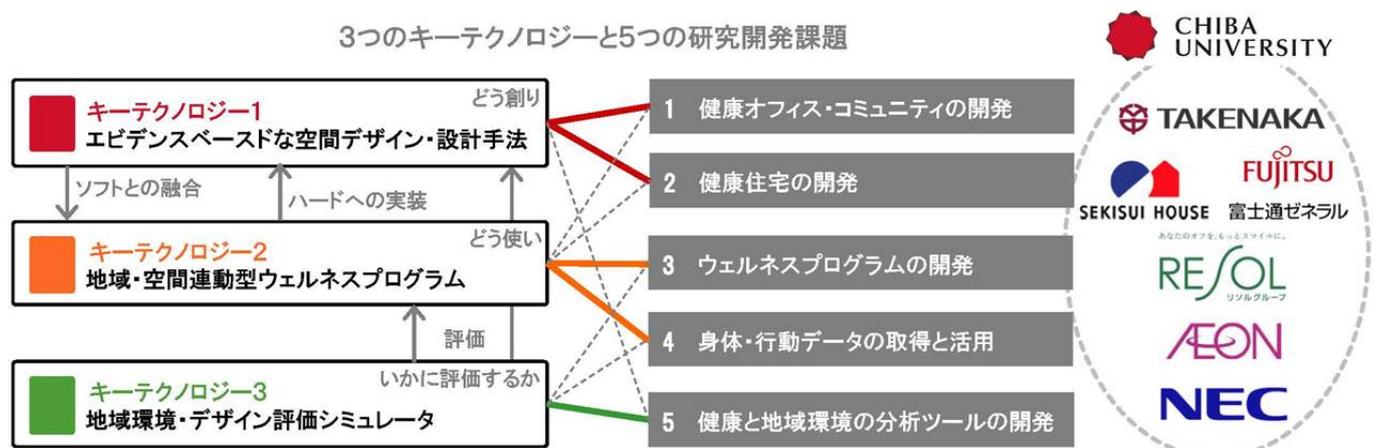
研究開発課題名：

ゼロ次予防戦略による Well Active Community（WACo）のデザイン・評価技術の創出と社会実装

「ゼロ次予防」とは、本人が意識的努力（運動や健康食など）を行う「一次予防」の概念に対し、本人が意識的努力をせずとも暮らしているだけで健康へと導く社会的環境を指し、WHO（世界保健機関）によって提唱された新たな概念です。本プロジェクトでは産学共創コンソーシアムにおいて「エビデンスベースドな空間デザイン・設計手法」「地域・空間連動型ウェルネスプログラム」「地域環境・デザインの評価シミュレータ」からなるキーテクノロジーを確立し、相互に活用し社会実装することで、健康（Well）で活動的（Active）な空間・地域（Community）を実現する「Well Active Community : WACo」の創出を達成します。

プロジェクトの成果により、開発された革新的な基盤技術によってデザイン・建設される「WACo」そのもののみならず、「WACo」に連なる新たな基幹産業の創出、これら一連の社会実装を担うイノベーション人材の育成拠点をも生み出すことが期待されます。

3つのキーテクノロジーと5つの研究開発課題



【プロジェクトに関する資料】

URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/press/files/2018/20180925OPERA>

【本件に関するお問い合わせ先】

（千葉大学）研究推進部産学連携課 加藤 洋介

Tel : 043-290-3605 Fax : 043-290-3519 E-mail : beg3605@office.chiba-u.jp

ゼロ次予防戦略に基づく

健康で

活動的な

Well Active Community (WACo) の デザインと構築技術の創出



CHIBA
UNIVERSITY

概要

提案の背景

健康長寿社会の実現

拡大するヘルスケア産業 (参考資料1)

健康住空間・まちづくりの高まり (参考資料2)

現状の問題

設計が医学的エビデンスに
基づいていない(経験優位)
⇒キーテクノロジー1

ソフトの欠落
(ハード優位)
⇒キーテクノロジー2

事後評価が不十分
(つくりっぱなし)
⇒キーテクノロジー3

キーテクノロジー
の特定

キーテクノロジー1
エビデンスベースな
空間デザイン・設計手法

デザインの改善

ハードと
ソフトの融合

キーテクノロジー2
地域・空間連動型
ウェルネスプログラム

プログラムの改善

キーテクノロジー3
地域環境・デザイン評価
シミュレータ

評価

評価

新たな価値

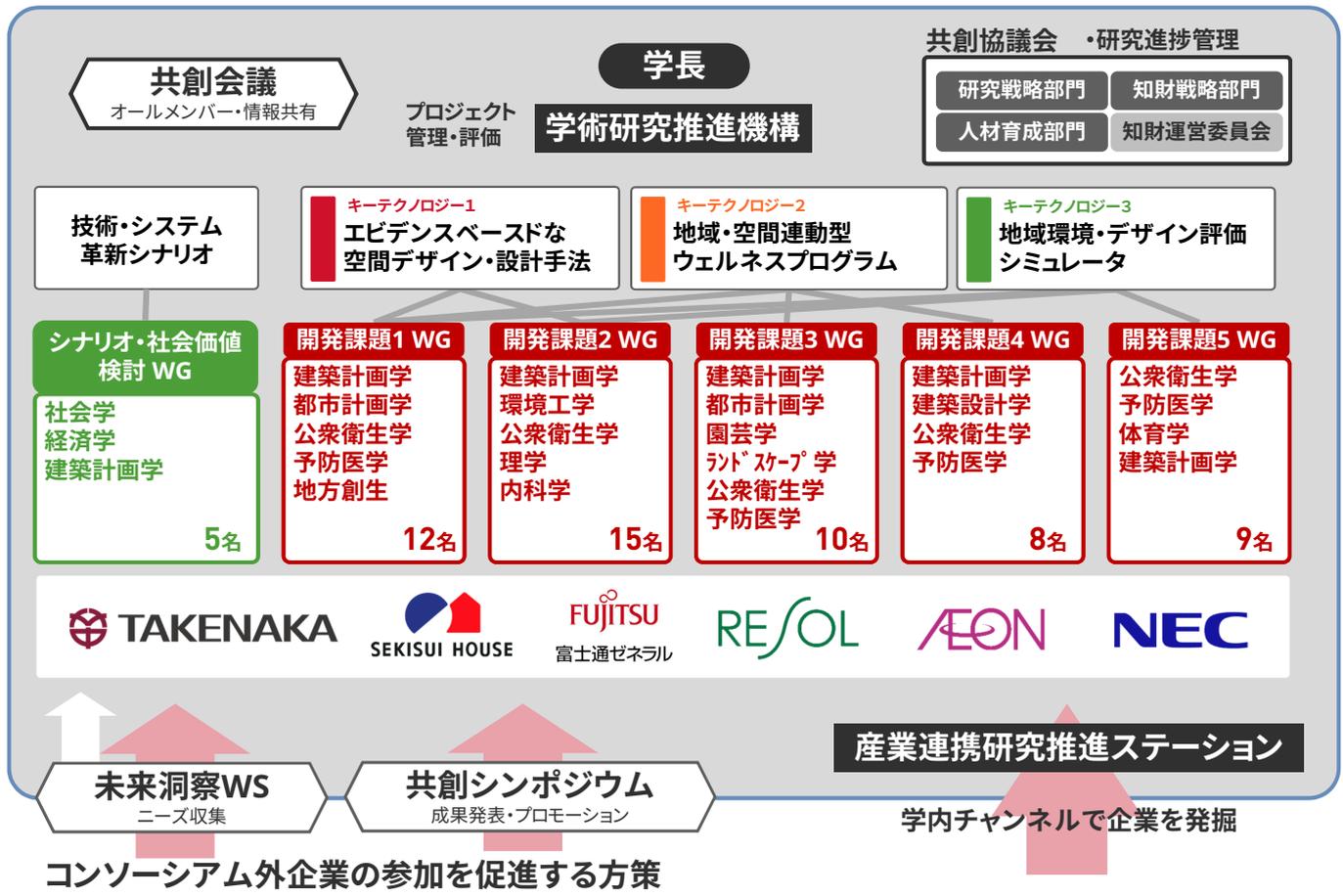
暮らしているだけで健康・活動的になる
住空間・コミュニティの創出

→ 心身の健康・Well-being

空間づくり × 予防医学 ハード・ソフト・評価手法 国内外の大学・自治体と連携

学問的挑戦性と産業的革新性を併せ持つ異分野融合の研究領域

WACo 共創コンソーシアム



健康空間・まちづくりの千葉大学の取り組み

